

# 宮城県総合教育センター所報 第1号

発行日 平成25年10月25日  
発行者 宮城県総合教育センター 所長 石上 正敏  
〒981-1217 名取市美田園2丁目1番4号 電話：022-784-3541

## 「つなぐ、ささえる、リードする」 総合教育センター



所長 石上 正敏

総合教育センターは今年4月、名取市美田園に開所しました。旧教育研修センター及び旧特別支援教育センターの各業務を引き継ぐとともに、教職員課、義務教育課などから移管した各種研修、学力向上及びその他の事業を新たに担当することになりました。

所在する教育・福祉複合施設「まなウェルみやぎ」には、他に子ども総合センター、中央児童相談所など4機関が入っています。そのため、教育相談や発達支援相談については、それらの機関と緊密に連携を図りながら、事例に即して一層充実した相談体制を構築したり、研修会を開催したりすることが可能になりました。また、新たな取組として、各学校等からの要請を受けて校内研修等に指導主事を派遣する「指導主事派遣事業」を明確に業務に位置付けるとともに、カリキュラム開発支援室の開放・土曜開放講座の試行（いずれも裏面参照）など、先生方の主体的な研修を支援する体制を拡充させました。

新センターは教員研修、学校教育に係る調査・研究及び各種相談・支援の3つを業務の柱として、学校と教育委員会との間にあって、それらを「つなぐ、ささえる、リードする」役割を果たしながら、本県学校教育の更なる充実と発展及び教育課題の解決等に向けてその一翼を担ってまいります。

できるだけ先生方の身近な存在でありたい、そして、先生方には研修その他で十分に新センターを活用していただきたい、この2点を願いながら所報第1号の発行に当たってのご挨拶といたします。

### 研究開発班／学力向上班

教員の指導力を高める研修や各学校の学力向上に関する取組を支援しています。

- 1 長期研修  
教育課程や本県の教育課題を踏まえ、専門研究(1年)、長期研修A(6月)、長期研修B(25日)による調査・研究や授業づくりを行っています。
- 2 学力向上サポートプログラム事業(89校)  
学力向上に向けた小・中学校の取組を訪問支援しています。
- 3 科学巡回指導訪問(小学校16校)  
楽しみながら科学する心を育てる理科実験や観察教室の実施、教員を対象とした教材の紹介等魅力ある理科授業の提案も行っています。

### 特別支援教育班

特別支援教育の更なる充実が求められる時代の要請に応え、多様な教育的ニーズに対応していくために、次のような研修、広報・啓発、支援の各事業を展開しています。

今年度は17本の研修会を企画し、基礎的・専門的な知識・技能の習得に必要な内容を取り上げています。また、公開講座を企画し、先生方のみならず広く県民に対して特別支援教育の理解啓発を図っています。更に特別支援学校への定期訪問及び小・中・高等学校からの要請に基づく学校訪問をとおして、各校の授業づくりや校内研究をサポートするとともに、職員研修を支援しています。



科学巡回指導訪問(熱気球を上げています)

### 教職研修班

教職員の資質能力の向上と本県教育の推進・充実を図るために、教職員の経験年数や職能に応じた研修と今日的教育課題に対応した研修を体系化し、教員のライフステージに即応した研修会を実施しています。

- 1 指定研修(初任者研修、10年経験者研修等)  
職務遂行に必要な知識・技能の習得や実践的指導力の向上及び使命感を、経験年数に応じて養うための研修。
- 2 職能研修(主任等研修、管理職研修等)  
法令に定められた管理職や主任等の職務を遂行する上で、必要とされる専門的な知識や技能及び指導力を向上させる研修。
- 3 総合研修(スクールリーダー養成研修会等)  
より専門的に深い研修を行うとともに、教員として時代の変化に即応する力をつけるための研修。

## 専門教育班

情報教育を中心に、高等学校における専門教育（農業、工業、商業、水産、福祉）に関する研修を行っています。

情報教育に関する研修は、今年度は8本実施し、学習活動においてICTを活用して授業力向上を目指すとともに、校務にコンピュータや情報通信ネットワークを活用するための知識・技能の習得を図っています。今年度よりタブレット型PCの研修会も実施し、先生方のニーズに対応しています。また、支援事業として、学校におけるICT活用に係る相談、生徒実習の受け入れ、教育情報データベースの管理等を行っています。

## 教育相談班

生徒指導・教育相談に関する知識・技能の習得と指導力の向上を図るため、各種研修を行っています。不登校やいじめ問題など喫緊の生徒指導上の課題に対応する理論と実践方法を学ぶ研修や、人間関係づくり、カウンセリング、コーチングなどの教育相談の技術を向上させる研修が、受講者から大変好評を博しています。更に、学校等からの要請に応じたテーマで指導主事派遣研修も実施しています。また、不登校を中心にいじめ問題や学校不適応などの諸課題について、児童生徒、保護者や教育関係者からの電話相談および来所相談を行っており、それぞれ専門の相談員が対応しています。



## 発達支援班

子どもたちの健やかな成長を願って総合的な教育相談を行っています。家庭での育て方や関わり方、保育所や幼稚園、学校での生活や学習についての不安や悩みの相談に対応しています。

<教育相談の形態>

- 定期巡回教育相談：県内8か所の会場で相談を行っています。
- 来所教育相談：当センターでの相談です。心理の専門相談員による相談も行っていきます。
- 要請教育相談：保育所や幼稚園、学校に所員が出向いて相談を行っています。
- 電話教育相談：月～金曜日 9:00～16:00

## 改善研修班

学習指導や生徒指導などに課題を抱える教員の課題改善に関わる実態把握や研修プログラムの開発に努め、指導力向上を図る研修を行っています。

長期の研修が必要な教員に対しては、それぞれの課題に応じた「特別研修プログラム」を作成し、それに基づく研修をとおして、課題改善を図っています。また、課題や不安を自覚し、研修を必要とする教員に対しては「教員ステップアップ研修支援事業」による支援(校内研修計画作成の支援、来所型研修支援、訪問型研修支援)を行っています。なお、来所型研修や訪問型研修の内容・日程等は、学校長と相談して決め、実施しています。

## センターからのお知らせ

<カリキュラム開発支援室（愛称：Mナビ）の利用について> 宮城教科書センター併設

指導主事が常駐し、特色あるカリキュラムづくりや授業づくりの支援、相談活動を行っています。

開館日：月曜日～金曜日 開館時間：午前9時から午後5時まで

今後の土曜開館日：12月21日、1月11日、3月22日 開館時間：午前10時から午後4時まで

※詳しくは総合教育センターホームページの「学校支援－カリキュラム開発支援室」をご覧ください。

<土曜開放講座について> ※夏季実施分は終了しています。①と③は一般県民の方も受講可能です。

### ①特別支援教育公開講座

演題：「高等学校における特別な配慮を必要とする生徒への支援」

講師：独立行政法人特別支援教育総合研究所 企画部総括研究員 笹森 洋樹 氏

日時：平成25年12月7日（土） 午後1時から午後3時30分まで（定員200名）

### ②実践的指揮法講座

内容：生き生きとした音楽表現のための指揮法を、指揮法の基礎や楽曲へのアプローチの仕方を2声や3声の歌唱教材を用いて学びます。

講師：宮城県総合教育センター 指導主事

日時：平成25年12月21日（土） 午後1時から午後4時まで（定員24名）

### ③思春期のための子育て講座

内容：思春期後期の子どもたち（高校生）に、親として、どのように関わっていけば良いか、事例をもとに考えます。

講師：宮城県総合教育センター 指導主事

日時：平成26年1月11日（土） 午後1時20分から午後3時40分まで（定員40名）

※申込方法については総合教育センターホームページの「総合案内－土曜開放講座」をご覧ください。